新型裏面吸音板 35

3つの機能で裏面吸音板の安全性を向上

safety 1

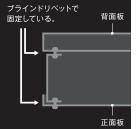
正面板の離脱を防止

正面板、背面板をレール状に曲げ加工し、これらが嵌合し一体化する構造に改良。

正面板と背面板を部品ではなく構造(面)で固定することで 経年劣化による正面板の離脱を防止します。

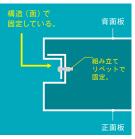






吸音板

従来の裏面吸音板の構造では、固定ビスのサビや金属の変形など、 天候や振動などの経年 劣化により、機能低下の懸念がありました。





safety 2

メンテナンス性の向上

床がフラットなので快適に歩行ができ 床版、桁、配管など構造物の 点検作業がスムーズに行えます。



safety 3

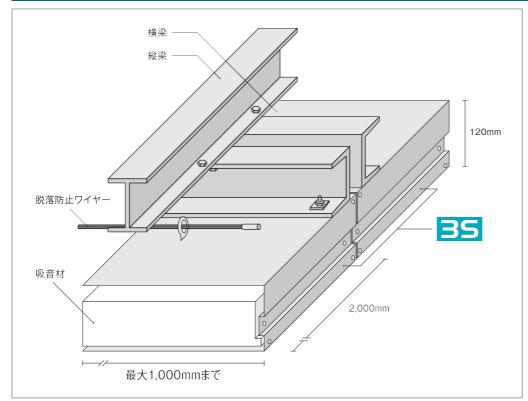
基準性能値をクリア

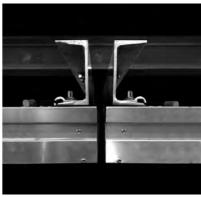
安全のため設定された 各基準性能値を クリアした製品です。



平均斜入射吸音率:	0.90以上
重量:	35kg/m ² 以下
静的荷重に対する強度:	108kg/m²に対し安全な強度を有する (たわみの許容値: L/200)
衝撃荷重に対する強度:	80kgを0.3mの高さから50回載荷して 吸音板の抜け落ちがない

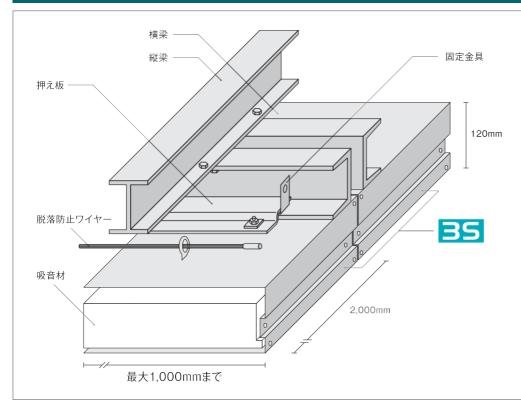
ボルト方式

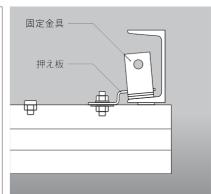


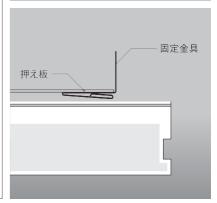




スライド方式







【特許第6092828号】

お問い合わせ

TEL: 046-223-2098 (担当:田中)